

2019年度事業計画

1 事業概要

1.1 事業方針

昨今、第4次産業革命を牽引するIoT (Internet of Things)、ビッグデータ、人工知能 (AI) というキーワードが注目され、既存ビジネスの枠組みをデジタル技術の駆使によって新たな価値を創造するデジタルトランスフォーメーション (DX) という概念が浸透しつつあります。こうした新しい動きへの対応と、高度なIT人材の育成及び確保が急務であり、昨今ではIT人材不足が深刻な経営課題となっています。当協会の事業活動を進めていくことの必要性が一層高まって来たといえるのではないのでしょうか。

そこで、本年度はこれまでの「HIAビジョンと戦略」に基づいた活動に注力して活動を行っていくとともに、新たな潮流や新たなビジネスチャンスのキャッチアップを進めます。そして深刻なIT人材不足への対応を積極的に進めていく考えです。

11月には「ひろしまIT総合展2019」の開催を予定しております。IT分野の様々な先端技術や魅力的なサービスを多くの人々に紹介し、IT提供者サイドとIT利用者サイドとの接点と活発な商談機会を提供することにより、広島地域の経済活性化に寄与いたします。

また、会員の成長を助けるため、これまで以上に委員会や部会での活動を活発に実施してまいります。そして互いのビジネスに繋がるための交流や商談の機会についても取り組んでいく考えです。皆様の積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

<HIAビジョンと戦略> 平成24年策定

(1) ビジョン

- ・ 会員企業の成長と高収益化を実現する
- ・ ITを中核技術として産業・生活におけるイノベーションを牽引する
- ・ グローバル化する成長市場への対応を通じ、情報通信産業の健全な発展と広島県の産業振興に寄与する

(2) 戦略

- ・ 新たなIT潮流のキャッチアップ
- ・ アジア圏を主としたグローバル化への対応
- ・ 地域IT需要の創出
- ・ 高付加価値な事業転換への対応
- ・ 情報技術・経営力の強化に資する人材育成

1. 2 重点事業

(1) ひろしま I T 総合展 2 0 1 9 の開催

1 1 月に隔年で実施している「ひろしま I T 総合展 2 0 1 9」を本年度も開催いたします。「D X (デジタルトランスフォーメーション) を広島から」をテーマに、すべての産業における I T の可能性を最先端の I T 製品・サービスの展示と先進的な講演・セミナーによりアピールしたいと考えています。

多くの皆様の参画をお待ちしております。

(2) 新たなビジネスチャンスへの対応

経営委員会において、新しいビジネスの動きに対し対応できる知識や仕組みづくりを検討します。また各行政団体とも連携し、経営支援を進めてまいります。

(3) 先端的 I T 技術のフォローアップ

技術委員会及び H i B i S 特別委員会において、I o T, A I, 情報セキュリティの技術動向の研究に加え、5 G, R P A などさらなる新たな潮流となる I T 技術の研究を進めて参ります。

(4) 優秀な I T 人材確保のための支援

人材開発委員会において、高度な I T 人材やイノベーション人材の育成と、経営者セミナーの開催に加え、会員企業の深刻な I T 人材の確保のための支援活動を進めて参ります。

(5) 会員企業とユーザ企業・行政・教育機関との交流強化

様々な業界の I T を活用されるユーザ企業、行政ならびに各種団体、大学や専門学校などの教育機関など多くの皆様との積極的な交流の機会を提供します。交流を通じて新たなビジネスの拡大に繋がります。

(6) グローバル化への対応

中国・シンガポール・ベトナム・マレーシアと毎年海外 I T ビジネス視察を行っています。引き続き会員企業の国際的な対応を支援する研究や視察を企画します。

(7) 会員同士の交流と会員増強

会員同士の交流を深める活動と同時に、広報活動を通じて会員数を増強し、広島県下の I T 企業の組織化率の向上 (会員の増強) に取り組みます。

2 事業計画

2.1 会議の開催

重要議案審議のため、つぎのとおり会議を開催します。

- | | |
|----------|-------------------------|
| (1) 通常総会 | 年1回 5月 |
| (2) 臨時総会 | 必要に応じて随時 |
| (3) 理事会 | 原則として、毎月第2火曜日（8月、2月は休会） |
| (4) 三役会議 | 必要に応じて随時 |
| (5) 各委員会 | 必要に応じて随時 |
| (6) 各部会 | 必要に応じて随時 |

2.2 委員会活動

経営委員会

1 事業方針

ICT産業を取り巻く環境は、業務効率化およびコスト削減の実現を目的とした「守りのICT投資」からICTを活用したビジネスモデル変革などを目的とした「攻めのICT投資」が目立ってきている中、ICT企業への期待は高まるばかりです。

働き方改革や高齢者の雇用安定等への諸問題などについて、広島県や広島市、中国経済産業局などと説明会や意見交流を行いながら、ICT企業経営者を支援します。

2 事業計画

○ マーケティング研究部会

企業経営に必要不可欠な視点の一つとして、経営者や次世代のリーダーに向けて、「ビジネス・フレームワークを活用した問題解決」（案）として、以下の4つのテーマで、ケーススタディを中心としたセミナーを開催いたします。

- ・「組織・人事事例の問題解決」
- ・「マーケティング・流通事例の問題解決」
- ・「生産・技術事例の問題解決」
- ・「財務・会計事例の問題解決」

技術委員会

1 事業方針

会員がAI、IoT等の最先端の知識や実装技術を習得することを目的としたセミナー等の開催及び委員会参加企業の経営に資する見学会等を実施します。

また、セミナー等の企画立案を中心に毎月委員会を開催し、メンバー同士の意見交換を行います。今年度開催予定の「ひろしまIT総合展2019」に向けては最先端のIT関連情報などをテーマとした講演、セミナー等の開催を企画します。

I o T研究部会においては、行政のI o T施策(2019年度版)や実際に企業がI o Tへの導入で悩んでいるポイントを押さえた課題解決型セミナーを企画します。

また、よりI o Tの実態に則した知識・技術の習得のための講習会を開催企画します。

2 事業計画

(1) 定例委員会の開催

- ① 最新技術情報の交換を行います。
- ② 協会が主催する各種行事への対応を協議し遂行します。
- ③ 活動計画を協議し実行します。

(2) セミナーの開催

- ① 年4回開催予定のセミナーで会員に役立つ情報を提供します。
テーマとしては、I o T, A I, ビッグデータ, ロボティクス等の先端技術を中心に企画します。また、I o Tについてはハンズオン形式によるボードコンピュータとカメラや人感・温度センサーを使って監視I o Tデバイスを作成するセミナーを企画します。
- ② 委員会メンバーが相互に技術情報を提供するミニセミナーを開催します。
- ③ 委員会参加メンバーの経営に資する見学会を企画し実施します。

(3) 「ひろしまIT総合展2019」

- ① 「ひろしまIT総合展2019」の開催に向け、基調講演、セミナー等のテーマならびに講師の選定を行います。
- ② 基調講演、セミナーの実施に向け会場準備、機材調整などの諸準備ならびに当日の運営を行います。

(4) I o T研究部会

- ① 行政が取り組むI o T施策に関する講演会を実施します。
- ② 各社がI o T導入で悩んでいるポイントを押さえた、I o T課題解決型セミナーを開催します。
- ③ よりI o Tの実態に則した知識・技術の習得のための講習会を開催します。

人材開発委員会

1 事業方針

- (1) 高収益型事業構造を実現するための人材育成に取り組めます。
- (2) モノづくり力、ソフトウェア開発力向上につながる人材育成に取り組めます。
- (3) 地域の産業振興のために、地域ユーザー企業のITイノベーションの具体化に資するICT人材の育成に取り組めます。

2 事業計画

(1) 人材育成と教育機関との連携

高付加価値事業領域への転換並びに情報技術、経営力強化に資する人材教育を推進します。また、県内の大学・専門学校、IT人材教育機関と連携し会員企業に向け情報発信します。

(2) セミナーの実施

- ・高付加価値企業への転換、事業戦略の作成方法の経営セミナーを開催します。
- ・若手、実務者向けの能力開発セミナーを企画開催します。

(3) 人材戦略に資する情報提供

- ・デジタル時代の人材戦略（働き方改革／ダイバシティ／スキル管理／女性活用／シニア活用など）に関する情報提供を行います。
- ・iコンピテンシーディクショナリ普及に向けたワークショップを企画します。

HiBiS特別委員会

1 事業方針

HiBiSのミッションである「広島におけるインターネットを活用したビジネスの活性化」を実現するため、IT企業のみに限らずIT業界以外の組織や個人の方が参加できる機会を増やし、さらに各々の部会に顧問を設置することにより、産学連携を強化することを大きな方針とし、これまでの各大学との連携をさらに強化して、若年層の技術者や起業家の発掘に努めます。

まず、毎年開催している「HiBiSインターネットビジネスフォーラム」を引き続き開催する他、各部会からテーマを持ち寄り、「IT勉強会（オープンセミナー）」の開催を定期的に企画して行きます。これまでに実績のある国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、および一般社団法人テレコムサービス協会との共催イベントを継続し、さらに独立行政法人情報処理推進機構（IPA）、および公益財団法人広島市産業振興センターとの連携を深めて行きます。

また、インターネット・セキュリティの分野においては、情報セキュリティに関する技術的要件を中心に、最新動向と問題点等を調査・研究し、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）と連携して「セキュリティ・ミニキャンプ」及び「SECCON」を開催します。さらに、インターネットビジネスを展開する上で、ユーザ・インターフェイスを考慮したデザインの重要性が増してきていることから、UI／UX研究部会を中心として新たな資格制度へも取り組みます。

本年度は、2年に一度、「ひろしまIT総合展2019」が開催される年度であり、テーマや主旨に沿ったセミナーを企画・実施する予定です。毎年開催しています「HiBiSインターネットビジネスフォーラム」及び「セキュリティ・ミニキャンプ」も、この「ひろしまIT総合展2019」のイベントとして開催することで集客や周知の相乗効果を狙います。

以上のように今年度もH i B i Sは広島発のインターネットビジネスやベンチャー企業の発掘を行うことで、業界および地域社会の情報化・高度化に取り組んでいきたいと考えております。

2 事業計画

(1) 4つの部会活動

- | | |
|-------------------|---------------|
| ① AI・IoT研究部会 | ② ビジネスモデル研究部会 |
| ③ インターネットセキュリティ部会 | ④ UI/UX研究部会 |

(2) IT勉強会（オープンセミナー）

H i B i S内外及びメンバーの部会を超えた情報交換、親交を深める場として、IT勉強会（オープンセミナー）を開催します。ゲストスピーカーには、インターネットビジネスで活躍中の企業をお呼びし、ビジネスアライアンスの場を提供していくことで、H i B i Sの活動を知って頂き、同時にH i B i Sへの新規入会を促します。さらに、産学連携の一環として、学校関係者（先生、学生）の参加を積極的に進めて行きます。

(3) H i B i Sインターネットビジネスフォーラム（第23回）

インターネットビジネスに取り組まれている企業からビジネス事例を発表していただく企画です。企業の部として、H i B i Sのメンバーか否かを問わず、自薦他薦形式で、中国エリアの企業もしくは当エリアで事業を展開する企業のビジネス事例を募ります。また、学生の部として、起業家を目指す学生、ビジネスモデルを研究している学生等からのビジネス事例を募集します。キャンパス枠（大学、専門学校等）は、今回で7回目を数えますが、広島県内の多くの学校から応募があり、未来を担う人材のサポートの場として定着してきました。応募頂いた全ての発表原稿は、小冊子にまとめ11月（予定）のフォーラム当日に配布するとともに、事前審査により選定した優秀ビジネス事例をフォーラムにて発表していただきます。（企業の部、学生の部）

さらに、その中から企業の部、学生の部それぞれ優秀作品を選出し、国立研究開発法人情報通信研究機構主催の「起業家万博」、「起業家甲子園」へ推薦、一般社団法人テレコムサービス協会主催の全国大会「ICTビジネスモデル発見&発表会」への出場権が与えられる予定です。

(4) セキュリティ・ミニキャンプ in 中国 2019（広島）

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）および、セキュリティ・キャンプ実施協議会では、次代を担う日本発で世界に通用する若年層の情報セキュリティ人材を発掘・育成するため、産業界、教育界を結集した講師によるセキュリティ・キャンプを実施し、それを全国的に普及、拡大していく取り組みを進めています。

HiBiSではこの取り組みと連携して、一昨年に引き続き、「セキュリティ・ミニキャンプ in 中国2019（広島）」を開催します。

(5) SECCON Beginners 2019

SECCON実行委員会では、インターネットの利用が広がる中、さまざまなサイバー犯罪も増えてきており、その中でセキュリティ技術を学びながら、同時に倫理観についても学ぶことができるSECCON Beginners 2019を開催しています。

しかしながら、特に地方の学生などは情報セキュリティやCTFに興味を持っていながらも、勉強会などで直接学ぶ機会が少なく、交流の場も著しく少ないのが現状です。そこで、HiBiSは、この取り組みと連携して、学生や社会人の方々が正しい倫理観を持って情報セキュリティを学ぶためのSECCON Beginners 2019を開催します。

(6) インターネットによる情報提供

- ・Webサイトを活用してHiBiSの活動状況を周知します。
- ・SNSを活用した情報提供を積極的に行います。

総務委員会

1 事業方針

事業計画と予算の立案・執行の本部機能を発揮し、各委員会の活動を側面より支援していきます。具体的には事業計画および予算・決算の取り纏め、各種会議の取り纏め、行政・外部団体とのパイプ役、更に各委員会に属さない業務も含め幅広い業務を事務局と連携して行います。

また、総務部長会では引き続き会員企業の労働環境向上を目指して、専門家を招いての勉強会や、企業見学等を実施します。

交流部会では会員の情報提供・情報交換を目的として、通常総会等で記念講演会、懇親会を開催するとともに、会員相互の親睦を深めるため、例年開催しているゴルフコンペ等を企画します。

また、ビジネス交流会の開催など会員以外の方々との情報交換・交流の場の提供に努めます。

海外視察部会では国際化に関する研究会、講演会の開催や海外視察の実施などの活動を行います。会員の求めるテーマ、海外視察の時期や訪問先をアンケート調査などにより探ります。

広報部会では協会の活動を内外に伝え理解いただくと共に、協会を活性化するための広報活動を行っていきます。

また、本年度は11月開催の「ひろしまIT総合展2019」の集客に注力し各種広報活動を展開していきます。

2 事業計画

(1) 総務委員会

- 事業計画と予算の執行に関わる業務全般
- 総会・賀詞交歓会の開催

(2) 総務部長会

- 総務部長会の開催（年4回程度）

(3) 交流部会

- 記念講演会，懇親会の開催（総会，賀詞交歓会）
- 会員親睦行事の開催
- ビジネス交流会の開催（年2回程度）

(4) 海外視察部会

- 講演会，研究会，会員ニーズのアンケート調査実施
- 海外視察の実施

(5) 広報部会

- 通常のプロ報活動
 - ・ 情産協ニュースの発行
 - ・ 情産協ホームページの運営
 - ・ 情産協SNSの運営
 - ・ 協会会員向けのメールでの情報提供
 - ・ 広報基盤の整備
- 「ひろしまIT総合展2019」向けの広報活動

企画委員会（IT総合展準備委員会）

1 事業方針

情産協が実施する重要なイベントのひとつ「ひろしまIT総合展」（隔年開催）の開催に向けた、企画・立案を行います。

本年は開催年度に当たるため、開催テーマ・内容・出展関連・広報等さまざまな観点から、協議・検討を行います。

また、行政機関や各種団体などとの連携（共催・後援等）を深め、最新のIT技術や製品・サービスを紹介する事により、地域産業の発展とともに地域に密着したイベントとして取り組んでいきたいと考えております。

2 事業計画

- ① 行政機関，関係団体，出展見込み企業等との連携協議
- ② 運営組織の構成（実行委員会，企画委員会，運営委員会）
- ③ 「ひろしまIT総合展2019」開催当日の運営
- ④ 事業企画書，収支予算書，事業報告書の作成